

女性のエンパワーメント事業 (鹿児島県女性活躍推進事業) 【鹿児島県】

総事業費	6,824 千円
交付金額	3,412 千円

地域の実情と課題

本県は、働く場において、勤続年数を重視する年功的な処遇のもと、長時間労働や転勤が当然とされる男性中心の働き方等を前提とする労働慣行（男性中心型労働慣行）が依然として根強く、家庭において家事・育児・介護等を主に担う女性は、能力を十分に発揮して働くことが困難となっている。

また、出産前に仕事をしていた女性の半数が、第1子の出産を機に就業を中断することから、女性の労働力率を示す曲線は30代を底とする「M字カーブ」を描いており、子育て期以降は、パートタイム労働等の非正規雇用の割合が高くなっている。

一方、地域においては、議員や県・市町村の管理職、地域コミュニティ組織の長などに占める女性の割合は依然低く、政策・方針決定過程への女性の参画は進んでいない状況である。

ジェンダー平等推進の観点から、様々な分野での女性の参画を促進するため、そのエンパワーメントを支援することが必要である。

事業の特徴

女性ワーキンググループにおいて、協議・意見交換を行い、各種セミナー等の事業に反映させることにより、当県の実情に応じた取組の効果的な推進が期待できる。

企業トップや管理職向けに実施する職場におけるジェンダー平等推進事業と併せて、本事業の各種セミナーの広報及び参加促進を図る。一企業からトップ・管理職・女性社員が参加するよう働きかけを行うことで、企業内の気運醸成につなげる。

事業の効果

それぞれのセミナーで対象を分け、よりニーズに合った内容にすることにより、幅広い世代、様々な状況にある女性にアプローチすることができた。

また、オンラインでの開催や地方自治を担う女性のエンパワーメントセミナーの奄美市での開催により、新たな層へも情報を届けることができた。

目的・目標

- ・ 就業やキャリアアップの意欲・意識が向上した受講者の割合
- ・ 管理職への昇進意欲や仕事へのモチベーションがアップした受講者の割合
- ・ 議員や地域コミュニティ等のリーダー等を目指す意識・意欲が向上した受講者の割合
- ・ 起業に向けて意欲・意識が向上した受講者の割合

(全項目 目標値 70%)

連携団体

○鹿児島県女性活躍推進会議

【構成団体】
鹿児島県経営者協会／鹿児島県商工会議所連合会／鹿児島県商工会連合会／鹿児島経済同友会／鹿児島県中小企業団体中央会／鹿児島県農業協同組合中央会／鹿児島県漁業協同組合連合会／鹿児島県森林組合連合会／鹿児島大学／鹿児島労働局／鹿児島県市長会／鹿児島県町村会／鹿児島県／女性ワーキンググループ

今後の課題

女性が将来のキャリアデザインを描き、意欲を持って就業できるよう、意識の向上や能力開発の支援に取り組む必要があることから、より多くの方に受講していただけるように周知・広報に取り組む必要がある。

また、コロナ禍で減少している交流の機会を提供し、女性のネットワークづくりを促進する必要がある。

女性のエンパワーメント事業①

女性向け

○キャリアデザインセミナーの開催

(会場:かごしま県民交流センター・HITTOBE・オンライン)

「自分らしい“未来の働き方”を考える」

対象:就業している又は就業しようとする女性

目的: 女性の就職・就業継続やキャリア形成の支援
参加者同士のネットワークづくり
女性の経済的自立に向けた支援

- 1回目 「自分のキャリアを考える」(R4.9.24) 18人
講師:臼井 泰子氏(ライフキャリアコンサルタント)
※起業支援セミナーと合同開催
- 2回目 「自分の働き方を考える」(R4.10.22) 18人
講師:村田 史子氏(Toiro/Enjoy!転勤ライフ代表)
※起業支援セミナーと合同開催
- 3回目 「自分のキャリアプランを作る」(R4.11.23) 14人
講師:臼井 泰子氏(ライフキャリアコンサルタント)
- 4回目 交流会(R5.1.21) 11人
※起業支援セミナーと合同開催



○働く女性のマネジメントセミナーの開催

(会場:かごしま県民交流センター・オンライン)

「わたし×マネジメント

～誰もが安心して働ける組織づくりをめざす女性のエンパワーメントセミナー～

対象:管理職や管理職候補の女性, 管理職を目指す女性

目的:管理職として必要なマネジメント能力を含む能力向上支援
参加者同士のネットワークづくり
働く女性を支える事業所を超えたメンターの育成

- 1・2回目 「しごとや生活のトラブルと法律」
1回目(R4.11.24) 34人 2回目(R4.12.1) 26人
講師:上谷 さくら氏(弁護士)
- 3回目 「読書で学ぶ会計入門」(R4.12.8) 23人
講師:上川路 美恵野氏(公認会計士・税理士)
- 4回目 「アサーティブ・コミュニケーション」(R4.12.10) 19人
講師:高崎 恵氏(アサーティブ・トレーナー)
- 5回目 公開講座「100歳時代に向けた健康経営 持続可能な社会＼＼女性こそ鍵／／」
(R5.1.14) 40人
講師:荒木 葉子氏(荒木労働衛生コンサルタント事務所長)
- 6回目 「クロージングセミナー&クロージングミーティング
明日へのエール～かごしまの未来をひらく女性のエンパワーメント～」(R5.2.18) 25人
講師:大崎 麻子氏(NPO法人Gender Action Platform理事)
※地方自治を担う女性のエンパワーメントセミナーと合同開催



女性のエンパワーメント事業②

○地方自治を担う女性のエンパワーメントセミナーの開催

(会場: かがしま県民交流センター・奄美市役所・オンライン)

「わたし×地方自治～地方自治を担う女性のエンパワーメントセミナー」

対象: 地域自治組織やNPO活動実践者・地方自治体職員・政治参画を目指す女性

目的: 地方自治, 地域経営の中心的担い手となる女性の育成

- 1回目 公開講座「誰もが安心して暮らすことができる地域社会を目指す
～この先の社会参画に向けて～」(R4.10.30) 54人
講師: 宮本 太郎氏(中央大学法学部教授)
- 2回目 「地方自治の基本～地方分権・地方創生の動きを踏まえて～」
(R4.11.5) 30人
講師: 桑野 斉氏(宮崎大学地域資源創成学部長)
- 3回目 「ジェンダー主流化を図る男女共同参画政策について」(R4.11.13) 34人
講師: たもつ ゆかり氏(男女共同参画政策アドバイザー)
- 4回目 「地方財政・地域経済について」(R4.11.20) 31人
講師: 林田 吉恵氏(鹿児島大学法文学部 法経社会学科教授)
- 5回目 「メンタートークセッション in奄美市」(R4.11.23) 13人
講師: 高崎 恵氏(アサーティブ・トレーナー)ほか ※5～8回目共通
- 6回目 「ダイアログ・カフェ in奄美市」(R4.11.23) 13人
- 7回目 「メンタートークセッション in鹿児島市」(R4.12.3) 16人
- 8回目 「ダイアログ・カフェ in鹿児島市」(R4.12.3) 16人
- 9回目 「地域課題解決に向けた, わたしの起案」(R4.12.4) 30人
講師: 宮本 太郎氏(中央大学法学部教授)
- 10回目 クロージングセミナー&クロージングミーティング
「明日へのエール～かごしまの未来をひらく女性のエンパワーメント～」
(R5.2.18) 37人
講師: 大崎 麻子氏(NPO法人Gender Action Platform理事)
※働く女性のマネジメントセミナーと合同開催

○起業支援セミナーの開催

(会場: かがしま県民交流センター・HITTOBE・オンライン)

「“未来の仕事”を考える」

対象: 起業を目指す女性

目的: 起業を考える女性の支援

参加者同士のネットワークづくり

- 1回目 「自分のキャリアを考える」(R4.9.24) 19人
講師: 臼井 泰子氏(ライフキャリアコンサルタント)
※ キャリアデザインセミナーと合同開催
- 2回目 「自分の働き方を考える」(R4.10.22) 16人
講師: 村田 史子氏(Toiro/Enjoy!転職ライフ代表)
※ キャリアデザインセミナーと合同開催
- 3回目 「経営計画をつくる」(R4.11.22) 19人
講師: 岡田 六平氏, 岡田 英恵氏(ペンギン酒店)
- 4回目 「資金計画をつくる」(R4.12.24) 15人
講師: 山内 倫裕氏(鹿児島銀行/SMASH)
- 5日目 交流会(R5.1.21) 11人



○県女性活躍推進会議WGによる活動 (R4.7.26 R5.2.17)

県女性活躍推進会議の下部組織として, 働く女性を構成員とした女性WGを置き, 意見交換を行い, その意見を事業に反映した。

- ・アドバイザーによる取組紹介
- ・ワークショップ
- 「各職場における女性活躍・ジェンダー平等に向けた取組と課題について」
- 「今後のワーキンググループの取組について」

